

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成 16 年 10 月 28 日 (2004.10.28)

【公開番号】特開 2000-300684 (P2000-300684A)
【公開日】平成 12 年 10 月 31 日 (2000.10.31)
【出願番号】特願 平 11-112883
【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 N 5/06

A 6 1 B 18/20

【F I】

A 6 1 N 5/06 E

A 6 1 B 17/36 3 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 10 月 10 日 (2003.10.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

治療レーザ光源からのレーザ光をスポット状に形成して患部に導光照射するための導光光学系と、該導光光学系に配置され患部領域にスポット照射される前記レーザ光のスポット位置を走査するための走査手段と、前記走査手段によるスポット位置の走査が連続して隣り合わないよう各スポット位置の照射順序を定める順序決定手段と、該順序決定手段により定められた各スポット位置の照射順序に従ってレーザ照射が行われるように前記走査手段を制御する制御手段と、を備えることを特徴とするレーザ治療装置。

【請求項 2】

請求項 1 のレーザ治療装置において、レーザ光の照射領域を可変設定する領域設定手段を備え、前記順序決定手段は設定された照射領域に応じて定められるレーザ光のスポット位置の分布に基づいて各スポット位置の走査が連続して隣り合わないような規則的な照射順序を定めることを特徴とするレーザ治療装置。

【請求項 3】

請求項 2 のレーザ治療装置において、前記領域設定手段により 1 つのライン上でスポット位置を走査させるように設定された場合には、前記順序決定手段は 1 ライン上でのスポット位置を少なくとも 1 つ飛びに順次走査させるよう照射順序を定めることを特徴とするレーザ治療装置。

【請求項 4】

請求項 3 のレーザ治療装置において、前記順序決定手段は 1 ライン上のスポット位置の数に応じて初期照射のスポット位置を定めることを特徴とするレーザ治療装置。

【請求項 5】

請求項 1 のレーザ治療装置において、レーザ光の照射領域の形状パターンとそのサイズを設定する領域設定手段と、レーザ照射の形状パターンとそのサイズに応じて各スポット位置の走査が連続して隣り合わないような規則的な照射順序が定められた照射順序パターンを複数個記憶する記憶手段と、を備え、前記順序決定手段は前記領域設定手段による形状パターンとそのサイズの設定に基づいて前記記憶手段の中から照射順序パターンを決定することを特徴とするレーザ治療装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

(1) 治療レーザ光源からのレーザ光をスポット状に形成して患部に導光照射するための導光光学系と、該導光光学系に配置され患部領域にスポット照射される前記レーザ光のスポット位置を走査するための走査手段と、前記走査手段によるスポット位置の走査が連続して隣り合わないよう各スポット位置の照射順序を定める順序決定手段と、該順序決定手段により定められた各スポット位置の照射順序に従ってレーザ照射が行われるように前記走査手段を制御する制御手段と、を備えることを特徴とする。

(2) (1)のレーザ治療装置において、レーザ光の照射領域を可変設定する領域設定手段を備え、前記順序決定手段は設定された照射領域に応じて定められるレーザ光のスポット位置の分布に基づいて各スポット位置の走査が連続して隣り合わないような規則的な照射順序を定めることを特徴とする。

(3) (2)のレーザ治療装置において、前記領域設定手段により1つのライン上でスポット位置を走査させるように設定された場合には、前記順序決定手段は1ライン上でのスポット位置を少なくとも1つ飛びに順次走査させるよう照射順序を定めることを特徴とする。

(4) (3)のレーザ治療装置において、前記順序決定手段は1ライン上のスポット位置の数に応じて初期照射のスポット位置を定めることを特徴とする。

(5) (1)のレーザ治療装置において、レーザ光の照射領域の形状パターンとそのサイズを設定する領域設定手段と、レーザ照射の形状パターンとそのサイズに応じて各スポット位置の走査が連続して隣り合わないような規則的な照射順序が定められた照射順序パターンを複数個記憶する記憶手段と、を備え、前記順序決定手段は前記領域設定手段による形状パターンとそのサイズの設定に基づいて前記記憶手段の中から照射順序パターンを決定することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】削除

【補正の内容】